

2024年4月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
4月11日 (木) 19時30分 ～ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》	《東大・薬剤師会育薬セミナー》 【ヒヤリ・ハット・ホット】 ▶ 初回に速放性オキシコドンのみを頓用処方された患者の痛みが悪化し、疼痛時の頓用薬が不足しそうになった 【薬局プレアボイド・インシデント事例 徹底解析トレーニング】 ▶ 処方箋チェック・疑義照会のリスクマネジメント 閉院したクリニックからの転院に関わるトラブル事例が多発～医師の処方作成ミスが発生する危険因子の一つとして患者の『転院』がある～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶ Ca拮抗薬の副作用① 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶ トリプタンの開始直後は心筋梗塞や脳卒中のリスクが上昇 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶ 胆汁酸代謝異常症とコール酸：新薬の医薬品情報のポイント (オファコルカプセル50mg<コール酸>) 【クローズアップDI(新薬)】 ▶ 認知症と抗アミロイドβ凝集体抗体：薬理・動態・適正使用のポイント (レケンピ点滴静注200mg/500mg<レカネマブ(遺伝子組換え)>) 講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生/佐藤 宏樹 先生/三木 晶子 先生 PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4・11・12/2-1-4・6・22・24・26・ 29・30/2-2-59～61・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・31～38/4-1-1～5
4月12日 (金) 19時20分 ～ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》	《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 【特別講演】 演 題：「心不全の基礎知識」 演 者：富田薬品株式会社 医薬営業本部学術情報グループ グループ長 薬剤師 池川 登紀子 先生 【要旨】心不全の薬物治療が大きく変わろうとしている。2020年にアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)のサクビト rilバルサルタン、2021年可溶性グアニル酸シクラーゼ(sGC)刺激薬のベルシグアトと新薬が続々と発売されている。さらに糖尿病治療薬であるSGLT2阻害薬2剤が慢性心不全の効能追加を取得した。これら作用機序の異なる薬剤の登場により治療の選択肢は大きく増えるが、一方で現場では、従来の標準治療薬に加え、これらの新薬をどう使い分けたらよいか迷う場面もあるだろう。今回若手の方々に向けて、心不全の基礎的概要、また治療薬の特徴、適切な使用方法、使用上の注意点などを解説する。また2024年度調剤報酬改定において、「調剤後薬剤管理指導料」で新たに対象患者に慢性心不全患者が追加された。医療機関側が薬剤師にフォローアップしてほしい疾患のひとつとして心不全に対するニーズが高まっている。 ※19時20分～19時30分は情報提供になります。

2枚目に続く

<p>4月15日 (月)</p> <p>19時20分 } 21時00分</p>	<p>福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》</p>	<p>《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》</p> <p>【特別講演】</p> <p>演 題：「慢性腎臓病の変容と治療の発展」 演 者：医療法人原三信病院 腎臓内科部長 満生 浩司 先生</p> <p>【要旨】慢性腎臓病(CKD)は高齢化に伴い動脈硬化、虚血、間質線維化の影響が強まるようになった。特に高齢者、尿蛋白陰性の症例はRAAS阻害薬による過降圧や虚血の影響も留意すべきである。SGLT2阻害薬は糖尿病に限らず広くCKDを治療対象とするが、蛋白尿陰性の非糖尿病患者への投与は慎重にするべきだろう。高齢化は食事療法の考え方へも影響し、たんぱく質やカリウムの制限は画一的な指導を避け、個別の対応をするべきとの方向へ転換している。</p> <p>※19時20分～19時30分は情報提供になります。</p>
<p>4月24日 (水)</p> <p>19時30分 } 21時00分</p>	<p>薬局における 熱中症対策研修会 《薬局委員会》</p>	<p>【講 演】</p> <p>演 題：「熱中症『0 (ゼロ)』を目指して (仮)」 演 者：大塚製薬ニュートラシューティカルズ事業部 富岡 靖和 氏</p>
<p>4月25日 (木)</p> <p>19時30分 } 21時00分</p>	<p>福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》</p>	<p>《東大・薬剤師会育薬セミナー》</p> <p>※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。</p>

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）